

サマーレビュー2013 調書

1 部局名・区名(課名)	土木部 (道路課)		2 優先順位	特命 2
3 事項名	法定外表示等について			
4 目的	交通事故抑止の観点から、交通規制の標識等を補完する法定外表示と事故重点対策との一体的な整備により、道路利用者に対して交通規制等の実効性を高める。			
5 現状及び課題	<ul style="list-style-type: none"> ・交通規制 (H25.04.01 現在) : 一時停止 27,865 箇所、横断歩道 9,504 箇所、交通信号機 1,524 箇所・・・合計 38,893 箇所 (一方通行規制や時間通行規制は除く) ・ゾーン 30 区域は、H25~H28 の 4 年間で市内 22 箇所を指定する見込である。 課題：法定外表示等の設置指針では、設置に際して、「地域の住民等の意見勘案」、「地域等への広報と周知徹底」を行うこととされており、地域住民等の協議・調整を要する中で、具体的な整備箇所の選定が課題となる。			
6 事業概要	法定外表示等の整備は、次の箇所を優先に実施するものとする。 H25~H28 指定計画のゾーン 30 区域 (22 箇所見込)			
7 関係法令等	●法定外表示等の設置指針 (警察庁通達) ●ゾーン 30 の推進 (警察庁通達)			
8 スケジュール(いつ、何をやるか)	H25 5月～ 交差点事故対策とゾーン 30 指定に関する関係機関との協議・調整、法定外表示等の対策内容検討 H26 4月～ 引き続き関係機関との協議・調整、法定外表示等の事故対策実施			
9 他都市等の参考事例	国土交通省 (中部地方整備局管内) 交通事故ゼロプラン			
10 市長マニフェスト	該当 / 非該当 (※いずれかに○) (マニフェストの一連 NO. : _____) (※該当の場合記載)			
11 過去のレビュー等での審議経過	なし(新規提案)	具体的内容		
	あり その他	今後の具体的な計画について ・「止まれ」路面表示等の整備計画と優先順位付けの検討		
12 サマーレビューで審議、確認したい事項 (該当項目を□→■)	事業等の新規提案	具体的内容		
	既存事業の見直し その他	・法定外表示の設置だけでなく、交通安全対策として市が行う整備内容をサマーレビューで審議する。		
13 レビューの論点 (担当ヒアリングで確認、実施後記載)	【協議事項】 ・法定外表示を含めた交通安全対策の設置箇所について確認。			
14 サマーレビュー結果 (実施後記載。該当項目を□→■)	提案どおり進める	具体的内容		
	提案内容を一部見直し進める 再度、調査研究等を行い検討 その他	・ゾーン 30 だけでなく、必要箇所において積極的に「止まれ」の表示を行う。		
15 その他				